

令和5年度「もりおか広域工芸品工房見学会」
（仮称）開催事業企画運営業務

企画提案審査要領

令和5年10月
盛岡広域振興局

令和5年度「もりおか広域工芸品工房見学会」開催事業に係る企画運營業務 企画コンペ提案審査要領

この「企画コンペ提案審査要領」は、盛岡広域振興局（以下「振興局」という。）が実施する「もりおか広域工芸品工房見学会」開催事業に係る企画運營業務（以下「本業務」という。）に係る受託候補者を選定するために行う企画コンペの提案審査について必要な事項を定めるものである。

1 審査機関

- (1) 本業務にかかる企画コンペの審査は、令和5年度「もりおか広域工芸品工房見学会」開催事業に係る企画運營業務企画提案審査委員会（以下「審査委員会」という。）において実施するものとする。
- (2) 審査委員会は、企画コンペに参加する者（以下「参加者」という。）から提出された企画提案書等について、別途定める審査基準に基づき、審査を行うものとする。

2 審査項目及び配点

配点は100点満点とし、審査項目及び配点は次のとおりとする。

選定基準	審査項目	審査内容	配点	
企画内容 の的確性	事業目的	事業目的を理解し、的確な提案となっているか。	10	30
	計画性	事業のスケジュールが妥当か。	10	
	事業成果	十分な成果が期待できるか。	10	
業務企画 内容	事業内容	事業の企画に係るコンセプトが明確で、工夫されたものになっているか。	20	50
	基本仕様	・管内工芸品の認知度向上、販路拡大につながる内容となっているか。 ・参加対象者の満足度が得られる内容となっているか。	20	
	独自の提案 ・工夫	仕様書に具体的記載のない事項で、独自の提案・工夫がなされているか。	10	
業務遂行 能力	業務遂行 能力	・提案内容を確実に履行できる実施体制であるか。 ・過去に類似の事業を実施した実績があるか、または、実績はないが、団体としての活動状況や組織構成等から十分な業務遂行能力があると判断できるか。	10	20
	積算内訳	事業単価経費が妥当であり、企画提案内容と整合がとれているか。	10	
合 計			100	

3 審査方法

- (1) 審査は、参加者から提出された企画提案書等に基づいて行う。
- (2) 審査委員は、企画提案書等に基づき、個別の審査項目ごとに評価・評点を行い、委員ごとに上位3者まで順位点（1位＝5点、2位＝3点、3位＝1点）を付し、それを審査委員会で合計した総得点により順位をつけて振興局に報告するものとする。
なお、総得点が同点の場合には、高い順位の票を多く得た者を上位者とし、高い順位の票が同数の場合には、後日、再度審査を行い、順位等を決定するものとする。この場合、持ち回りによって審査、決定することができるものとする。
- (3) 参加者が1者のみであった場合にも、審査委員会において企画提案書等に基づく審査を実施し、本業務を実施するにふさわしいか否かを評価する。

4 受託者の選定

盛岡広域振興局長は、審査委員会の審査結果を参考に受託候補者を選定する。

5 審査結果の通知及び公表

審査結果は、受託者の選定後、速やかに応募者に文書で通知するとともに、岩手県ホームページに掲載して公表する。